

2023年1月8日

関係各位

社会福祉法人 中心会
理事長 浦野 正男
相模原南児童ホーム
所長 曾我 幸央

相模原南児童ホームの
新型コロナウイルス感染事例について
(31)

昨7日(土)、相模原南児童ホームの児童3名が新型コロナウイルス陽性と確認されました。

まず、児童2名(以下、「児童A」、「児童B」といいます。)が昨7日(土)午前に喉の違和感を覚え、抗原定性検査で児童Aの陽性、児童Bの陰性が確認されました。児童Bについては、続けてPCR検査の検体(唾液)を採取、検査機関へ持ち込み検査を受けましたが、同7日(土)午後に陰性が確認されました。

他方、児童Aの陽性を受けて同7日(土)午前、児童Aの属する生活区域及びそれと隣接する生活区域の児童9名と職員6名、計15名に抗原定性検査(うち職員1名は滞在中の遠隔地で検査)を行ない、あらたに1名の児童(以下、「児童C」といいます。)の陽性が確認されました。

続けて、児童Cを除く児童8名、6名の職員のうち遠隔地に滞在中の1名を除く職員5名、計13名からPCR検査の検体(唾液)を採取、検査機関へ持ち込み検査を受けたところ、同7日(土)夕、あらたに児童1名(以下、「児童D」といいます。)の陽性、児童7名と職員5名、計13名の陰性を確認しました。遠隔地に滞在中の職員1名については、別途、PCR検査を行ない、その結果をご報告します。

児童Dの陽性を受けて、同7日(土)の午前から夕までに児童Dと同じ生活区域で過ごした児童5名と職員2名、計7名に、あらためて抗原定性検査を

行ない、7名ともに陰性を確認しましたが、続けて再度、PCR検査の検体(唾液)を採取し、検査機関へ送付しました。この検査結果が検査機関から到着しましたら、あらためてお知らせします。

さらに、建物一階の事務所に所属する職員1名(以下、「職員E」といいます。)が、5日(木)に児童Cと接触したことが、7日(土)夜に判明したため、職員Eに抗原定性検査を行ない、陰性を確認しましたが、続けてPCR検査の検体(唾液)を採取、検査機関へ送付しました。この検査結果が検査機関から到着しましたら、あらためてお知らせします。

なお、以上のとおり、7日(土)には、児童A、C、Dの3名の感染が確認されましたが、それぞれ、感染確認のつど、ただちに別室に隔離しています。

皆様には度々ご心配をおかけして申し訳なく存じますが、今後も感染防止に最善を尽くしますので、ご理解、ご協力をお願いします。